

外部委託業者の募集

References: IO/22/CFT/10023077/FMR

"Design and Build Contract for the adaptation and extension of Building 56"

(建屋 56 の適用と拡張のための設計施工契約)

IO 締め切り 2022 年 3 月 28 日(月)、国内締め切り 2022 年 3 月 28 日(月)

○目的

ITER は、平和目的の核融合発電の科学技術的実現可能性を示すことを目的とした国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 加盟国は、欧州連合 (EURATOM)、日本、中華人民共和国、インド、韓国、ロシア、米国です。ITER 機構はフランスのサン・ポール・レ・デュランスにあります。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

この文書の目的は、建物 56 を適用し、拡張するための将来の設計及び建設契約に関連する ITER 機構の技術的要件の要約を提供することです。

建物 56 は、ITER の真空容器と超伝導磁石を囲む真空気密容器であるクライオスタットを事前に組み立てるために 2014 年に建てられました。この組み立て前作業が完了したら、ITER 保守試験施設 (IMTF) を収容するように建物を改造して拡張する必要があります。IMTF の目標は、ITER の現場での遠隔操作保守能力を、保守機器の試験と保守要員の訓練によって確認することです。

総床面積は約 2250 m² で、1800 m² の作業場と 450 m² の技術棟で構成されます。作業所は深さ 3.6 m のコンクリートピットを備え、吊り上げ能力 30 T の天井クレーンを装備しています。

この目的のために、ITER 機構は、必要な適応及び拡大作業を設計し、構築するために、資格を有する契約者と契約を結ぶことを計画しています。

この文書は、IO が ITER 国内機関に対して行う作業のために行う指名要請に適用します。このドキュメントは、IO 要件の詳細を含む将来の契約の最終仕様ではありません。

○作業範囲

この範囲には、建物 56 の適合/拡張を設計および構築するために必要なすべての作業、特に次の作業が含まれます。

- 作業現場でのインストール;
- 地盤調査;
- ユーティリティネットワークの再ルーティングを含む準備作業;
- 延長のための基礎及び上部構造の設計及び建設;
- 建物サービスおよび延長のネットワークの設計および設置:HVAC、電気設備 (高電圧および低電圧)、低電流、アース、雷保護、火災検知、飲料水、原水、防火用水、排水、圧縮空気および窒素;
- 天井クレーンの設計・設置;
- 既存建物の HVAC システムの設計・改修;
- 全工事の試運転・試運転;
- 完成したドキュメントの完全なセットの提供。

○契約タイプ

FIDIC Plant and Design Build 契約を締結する予定です（「イエローブック」）。

○作業場所

契約者の作業は、主にフランスのサン・ポール・レ・デュランスにあるITERサイトで行われることが予想されます。

○必要経験

以上のことを考慮すると、契約者は次の技能を有するものとします。

- フランスとヨーロッパで土木、HVAC、昇降システム、加圧システム、電気に関連して使用されたコードと規格の経験；
- 土木工事の経験；
- 地盤工学の経験；
- リフティングシステムの設計、設置およびテストの経験；
- HVACシステムの設計、設置、テストの経験；
- 圧力システムの設計、設置及び試験の経験；
- 高電圧、低電圧およびI&Cシステムアーキテクチャ、設置およびテストの経験；
- 建設プロジェクト管理およびドキュメント管理ツールの経験；
- CAD（CATIA/ENOVIA、AUTOCAD、PDMS）の経験。

契約者はISO 9001認証を取得していること。

契約者は、作業中、ITERサイトに常駐し、口頭及び書面により効果的に英語で意思疎通を図り、必要な書類を英語で作成することができる指名された者を少なくとも2名置かなければなりません。

○契約期間

本契約は 2022 年 11 月に発効し、契約期間は 19 カ月 となります。

○概略日程

マイルストーン	暫定日程
入札の発行	2022 年 5 月
入札の提出	2022 年 7 月
契約授与	2022 年 10 月
契約調印	2022 年 11 月
契約完了	2024 年 5 月

○候補

法人は、個別に参加することも、コンソーシアムに参加することもできます。法人は、単独で又は共同事業

者として複数の申請又は入札に参加することはできません。

コンソーシアムの全構成員(すなわち、リーダーおよび他のすべてのメンバー)は、ITER機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムの団体は事前審査の段階で公表されます。入札者の構成は、事前審査後ITER機構の許可なく変更することはできません。

同じ法人団体に属する法人は、独立した技術的能力と財務的能力が実証できる場合に個別に参加することが許されます。

候補者（個人またはコンソーシアム）は、事前資格審査文書に記載されている選定基準に適合していなければなりません。

ITER機構の調達プロセスの詳細については、次のサイトを参照してください。

<https://www.iter.org/proc/generalinfo>

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**TECHNICAL SUMMARY Design and Build contract for the Adaptation and Extension of Building 56**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。